

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！

梅雨明けが待たれる昨今、いかがお過ごしでしょうか？

今回は、1回目の課題の添削返却です。毎回、添削答案と一緒に、このLettre de l'Institutを同封します。事務局からのお知らせのほかフランス語学習に関する役立つ情報をご案内します！今回は学期初の返却になりますので、通信講座のサービス内容についてご案内いたします。お手元の「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。



■ Infos pratiques 1 - 通信講座の学習サポートについて

▶ 1. 添削や模範解答を読んでも、わからないことがあったら、疑問点をそのままにすることなく必ず質問して、しっかり復習しましょう！

【質問の仕方】

- ☑ メールで質問：soutien@institutfrancais.jp までお送りください。
- ☑ FAX：03-5206-2861 までお送りください。
- ☑ 答案提出時に同封：答案用紙とは別の用紙（A4用紙など）に、お名前、受講生コード、コースコード、質問事項を書いて同封してください。答案用紙に直接質問を記入したり、メモ用紙や付箋を答案に貼ってのご質問にはお答えできませんのでご注意ください。内容は通信コースに関する質問に限ります。
- ☑ テレフォンサポート：テレフォンサポートの時に、模範解答を読んでもわからない時はご質問ください。質問の内容によっては、10分間でお答えできないものもございますのでご注意ください。



▶ 2. テレフォンサポート(予約制)



各課題で学んだことをアウトプットしましょう！初級の方は、使用教科書となっている『コレクションフランス語』から対話を選び、音読練習、発音チェックを受けることをおすすめします。少し慣れてきたら、先生とロールプレイ(役割練習)をしましょう。中・上級の方は、日常会話を楽しんだり、エクスポゼ、口頭試験対策としてもご利用いただけます。

【予約の仕方】

- 教材に入っているテレフォンサポートスケジュール表をご覧ください、お電話で（03-5206-2860）ご予約ください。1回ずつのご予約となります。レッスンが終わったら、次のご予約をおとりできます。
- 2つ以上のコースを同時に受講されている方は、コースの数だけご予約できます。
- ご予約の際に、スカイプか電話かの希望をお知らせ下さい。（予約日時までに Skype ID: [tsushin01](#) へコンタクトしてください。）

■ Infos pratiques 2 - 夏季休業のお知らせ

2019年8月1日(木)～8月12日(月)は、夏季休業によりアンスティチュ・フランセ東京全館休館となります。その間に届いた課題は、8月13日に郵便局より配送されます。メールによるお問合せやその他の業務につきましては、8月13日以降に順次対応させていただきますのでご了承ください。

Cet été, je vous propose une série récréative sur l'étymologie des noms d'animaux. Et, bien sûr, on commence par le chien !

Et d'abord une devinette : parmi les mots ci-dessous, un seul n'est pas de la famille du mot *chien*. Lequel ? Pour vous aider, un seul indice : le mot français *chien* vient du latin *canis*.

この夏は、動物の名前の語源シリーズで楽しみましょう。もちろん、最初は犬から始めましょう！

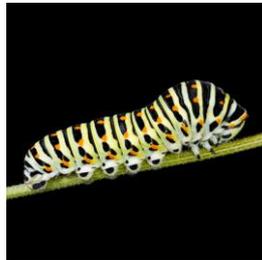
まずクイズです。以下の語の中で、**chien**(犬)と関係のないものが一つだけあります。それはどれでしょう。ヒント : **chien** はラテン語の **canis** から来ています。



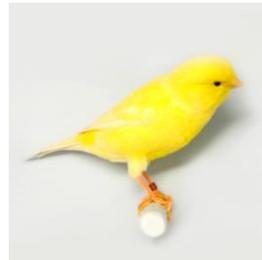
canine



canicule



chenille



canari



caniche

canine : de la famille de *chien*

Le nom *canine* est une substantivation de l'adjectif *canin* par aphérèse de la locution *dent canine*, « dent de chien ». *Canin* est issu du latin *caninus*, l'adjectif correspondant à *canis*.

canicule : de la famille de *chien*

Le mot *canicule* signifie une forte chaleur estivale. Il vient du latin *canicula*, « petite chienne ». C'est le nom donné à l'étoile Sirius, principale étoile de la constellation du Grand Chien (*Canis Major*). En Europe, en juillet et août, cette étoile se lève et se couche en même temps que le soleil : c'est pourquoi elle a été considérée comme la cause des grandes chaleurs.



chenille : de la famille de *chien*

Chenille et *canicule* sont historiquement le même mot ; *canicule*, proche de l'étymon *canicula*, a été transmis par l'écrit (c'est un « emprunt savant »), tandis que *chenille* est l'évolution orale, populaire. On peut se demander pourquoi la larve du papillon a reçu en latin le nom de « petite chienne ». Les étymologistes essaient d'expliquer qu'on a trouvé une ressemblance avec le chien... Mouais...

canari : de la famille de *chien*

Encore un animal bien différent du chien, pourtant son nom est bien apparenté. En effet, *canari* vient du nom des îles *Canaries*, d'où vient l'espèce. Dans l'Antiquité cet archipel était appelé « Îles des Chiens », en latin *Canariae Insulae*.

caniche : étonnamment, c'est le seul mot de cette liste qui ne soit pas de la famille de *chien* ! Plus surprenant encore, ce mot vient... du *canard* ! En effet, comme le canard, ce chien adore l'eau. D'ailleurs le mot anglais *poodle* est de la même origine que *puddle*, « flaque ».

canine (犬歯) **chien** と共通の語源を持っています。

名詞 **canine** は形容詞 **canin** が名詞化されたものです。

「犬の歯」を意味する **dent canine** (犬歯) から **dent** が省略され、**canine** だけで犬歯を意味するようになりました。 **canin** はラテン語の **canis** の形容詞 **caninus** から来ています。

canicule (猛暑) : **chien** と共通の語源を持っています。

canicule は夏の猛暑を意味し、ラテン語の

canicula (小さい雌犬) を語源としています。

Canicula は **Canis Major** (おおいぬ座) の中心となる星、シリウスのことです。ヨーロッパでは7月と8月、シリウスは太陽と同じ時間に上り、そして沈みます。そのためシリウスが酷暑の原因と考えられたのです。

chenille (毛虫) : **chien** 共通の語源を持っています。

chenille と **canicule** はもともと同じ語です。語源 **canicula** とよく似た **canicule** は、書き言葉で伝えられました (知識人によるラテン語からの借用)。一方、**chenille** は民衆の口伝えの中で生まれた語です。でもどうして、ラテン語では蝶の幼虫が「小さな雌犬」と呼ばれたのでしょうか。語源学者は、毛虫と犬には似たところがあると言っていますが…どうでしょうか…。

canari (カナリア) : **chien** と共通の語源を持っています。

また犬とは違う動物が出てきましたが、語源は共通です。というのも、**canari** はその原産地であるカナリア諸島から来ているのです。古代、カナリア諸島は「**Îles des Chiens**」(犬の島)、ラテン語では **Canariae Insulae** と呼ばれていました。

caniche : 驚いたことに、これが唯一 **chien** とは関係のない語です。さらに驚くことに、この語はなんと **canard** (カモ) から来ているのです！確かに、この犬はカモのように水が大好きです。さらに、英語名 **poodle** は英語の **puddle** (水たまり) と同じ語源を持っています。